

ロタウイルスワクチンのお知らせ

渋谷区では、区内在住の生後 6 週から 32 週までのお子さまを対象として、ロタウイルスワクチン任意接種費用の一部助成を実施しています。1 回 8,500 円を上限として 2 回まで助成を行います。各医療機関が定める接種料金との差額は自己負担となりますのでご注意ください。接種をご希望の方は、同封の医療機関一覧の中から接種する医療機関を選んで受けてください。

「任意接種」とは予防接種法に基づかない予防接種で、本人または保護者の希望により接種するものです。

【ロタウイルスワクチンについて】

ロタウイルスは乳幼児の胃腸炎の原因として上位を占め、どのお子さまでも 5 歳までに 1 回以上はかかる感染症です。嘔吐・下痢が続き、ほとんどの場合は自然に回復しますが、まれに脱水症で入院が必要になったり、脳炎などの重い合併症を引き起こしたりすることがあります。ロタウイルスワクチンはこうした胃腸炎にかかりにくくなったり、点滴や入院が必要になるほどの重症化を防ぐ効果があるといわれています。

現在国内ではロタリックス®とロタテック®の 2 種類のワクチンが発売されています。医療機関によって取り扱いのワクチンが異なりますので、接種料金も含め、必ず事前に確認してください。

ロタウイルスワクチンは生ワクチンのため、接種後に 4 週間以上間隔をあげなければ次のワクチンを接種できません。今回お送りした他の予防接種や、生後 5 か月で接種する BCG など、乳幼児期に受けるワクチンはたくさんあります。接種を希望する方は、なるべく早めにスケジュールを組んで、余裕をもって接種してください。

【接種回数とスケジュール】

ロタリックス®	生後 6 週 ~ 24 週 0 日の間に 4 週間以上の間隔をあけて 2 回接種
ロタテック®	生後 6 週 ~ 32 週 0 日の間に 4 週間以上の間隔をあけて 3 回接種

* ロタリックス®とロタテック®では接種期間・接種回数が異なります。

* 同じ種類のワクチンを続けて接種してください。

* 24 週 (32 週) 0 日の「0 日」とは、該当週数に達する日 (誕生日と同じ曜日) までをいいます。

(例) ロタリックス® H24.1.3 (火) 生まれの方は H24.6.19 (火) まで接種可

ロタテック® H24.1.3 (火) 生まれの方は H24.8.14 (火) まで接種可

【助成内容】

- 対象者 接種日現在、渋谷区に在住している生後 6 週から 32 週 0 日までのロタウイルスワクチンを必要回数まで完了していない方
- 助成回数 2 回まで ロタテック® は 3 回接種が必要ですが、助成は 2 回までです。

- 3 助成額 8,500円（1回あたり上限）
各医療機関が定める接種料金から助成金 8,500円（1回あたり）
を差し引いた金額を窓口でお支払ください。
- 4 実施医療機関 区内の指定医療機関（他の医療機関で接種した場合には助成はありません）
- 5 接種の受け方 必ず事前に、休診日、予約の有無を指定医療機関に確認してください。
このお知らせを必ずお読みになり、体調の良いときに接種を受けてください。
「ロタウイルスワクチン予防接種記録票」（2枚複写）の回答欄等を記入し、
当日医療機関にお持ちください。
母子手帳と乳幼児医療証をお持ちください。忘れた場合は接種できません。

【接種を受ける際の注意】

- 1 予防接種を受けることができない方
明らかに発熱している方（通常は 37.5 を超える場合）
重い急性疾患にかかっている方。（下痢や嘔吐の症状があるときは延期してください。）
ロタウイルスワクチンの接種後にアレルギーなどの過敏症が出たことのある方
腸重積になったことがある方、腸重積症の発症を高める可能性のある未治療の先天性消化管疾患（メッケル憩室など）がある方、重症複合型免疫不全（SCID）のある方
その他、かかりつけの医師に予防接種を受けないほうがよいといわれた方
- 2 予防接種を受ける前に医師とよく相談しなければならない方
心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、発育障害などの基礎疾患のある方
過去に予防接種で接種後 2 日以内に発熱、全身性発しんなどのアレルギーを疑う症状のみられた方
過去にけいれん（ひきつけ）をおこしたことがある方
過去に免疫状態の異常を指摘されたことのある方もしくは近親者に先天性免疫不全症の者がいる方
- 3 予防接種を受けた後の注意
接種後 30 分間は安静にし、医師とすぐ連絡がとれるようにしておきましょう。
ワクチン接種後は 1 週間程度便中にウイルスが排泄されます。排泄されたウイルスによって胃腸炎を
発症する可能性は低いことが確認されていますが、念のため、おむつ交換などワクチン接種を受けた
お子さまと接した際には手洗いをするなど注意してください。
接種後に高熱が出たり、けいれん、腸重積と思われる症状（ぐったりする、泣きと不機嫌を繰り返す、
顔色が悪い、繰り返し起きる、嘔吐、イチゴジャムのような血便、お腹のはりなど）がみられた場合
は、速やかに医師（医療機関）の診察を受けるようにしてください。

【副反応と健康被害救済制度】

このワクチンによる主な副反応は、ぐずり、下痢、咳・鼻水、発熱、食欲不振、嘔吐などです。ただし非常
にまれですが、海外では、腸重積症、血便排泄などが報告されています。

この予防接種により引き起こされた副反応により健康被害が生じた場合には、予防接種事故賠償補償保
険制度及び独立行政法人医薬品医療機器総合機構救済制度により、一定の給付が行なわれる場合があります。

《問合せ先》 渋谷区保健所 地域保健課 感染症対策係 電話 3463-2416（直通）